

法人（事業所）理念	幸せの循環創造		
支援方針	"遊び"と"体験"で小さな「できた!」を大きな"かがやき"に変える		
営業時間	平日 9:00～18:00 土日祝・長期休暇 9:00～18:00	送迎実施の有無	なし

クラス名	本人支援（支援の提供上のポイント・関連する5領域）
PTプログラム	理学療法士の視点から、身体機能の評価に基づき、姿勢制御や粗大運動の獲得、移動能力の向上に向けた専門的なアプローチを行う。 【健康・生活】支援例 ・身体 の構造や機能の理解に基づいた、安全かつ効率的な日常生活動作（起居、移乗、移動）の獲得支援 ・二次的な障害や変形の予防を目的としたポジショニングや姿勢管理の指導 ・適切な運動量と休息のバランスを評価し、健康的な生活リズムの構築をサポート 【運動・感覚】支援例 ・筋力、関節可動域、協調性などの身体機能評価に基づく、個別最適な運動プログラムの立案と実施 ・体幹の安定性向上やバランス能力の獲得を目指した、粗大運動（歩行、跳躍など）のトレーニング ・固有受容覚や前庭覚への適切な刺激を通じた、身体図式の形成と運動企画のサポート 【認知・行動】支援例 ・身体を動かすことによる覚醒水準の調整と、それに伴う注意力や集中力の向上 ・自身の身体能力の限界と可能性を認知し、安全な行動を選択する力の育成 ・運動課題に対する問題解決能力や、順序立てて遂行する実行機能のトレーニング 【言語・コミュニケーション】支援例 ・運動を通じた非言語的なコミュニケーション（アイコンタクト、身振り、姿勢）の促進 ・身体 の部位や動きに関する語彙の獲得と、自己の身体状況を他者に伝えるスキルの支援 【人間関係・社会性】支援例 ・集団での運動療法を通じた、他者との空間共有や協調的な動作の経験 ・ルールのある身体活動を通じた、順番交代やルールの理解・遵守のサポート
OTプログラム	作業療法士の視点から、日常生活活動（ADL）の自立や、微細運動・感覚統合のアプローチを通じ、主体的な生活の獲得を支援する。 【健康・生活】支援例 ・食事、更衣、排泄などの日常生活動作（ADL）における課題分析と、スモールステップでの獲得支援 ・生活環境の評価と、必要に応じた自助具の提案や環境調整のアドバイス ・活動と休息のバランスを考慮した、自己管理能力（セルフケア）の向上 【運動・感覚】支援例 ・感覚統合療法の視点に基づいた、前庭覚・固有受容覚・触覚などの感覚調整と統合のサポート ・目と手の協調性（ビジョントレーニング含む）や、巧緻性（微細運動）を高めるための作業活動の提供 ・過敏性や鈍麻性に対する適切な感覚入力と、自己調整（セルフ・レギュレーション）スキルの獲得 【認知・行動】支援例 ・遊びや作業活動を通じた、見通しを持つ力、順序立てて遂行する力（実行機能）の育成 ・成功体験を積み重ねるための課題設定と、自己効力感・モチベーションの向上 ・環境への適応力や、予期せぬ変更に対する柔軟な対応力の育成

	【言語・コミュニケーション】支援例 ・作業活動のプロセスにおける、「貸して」「手伝って」などの要求言語や表出コミュニケーションの促進 ・活動の意図や結果を共有することを通じた、やり取りのスキルの向上 【人間関係・社会性】支援例 ・小集団での作業活動を通じた、役割分担、協調性、他者への意識の醸成 ・興味関心に基づく活動を通じた、他者との肯定的な関係性の構築とソーシャルスキルの獲得
STプログラム	言語聴覚士の視点から、言語の理解と表出、構音、コミュニケーション能力の評価と、発達段階に応じた専門的なアプローチを行う。 【健康・生活】支援例 ・口腔器官の機能評価と、必要に応じた摂食・嚥下機能（食べる・飲み込む）のサポートや食形態のアドバイス ・生活場面におけるコミュニケーションのつまずきを分析し、環境調整や代替手段（AAC）の提案 ・口腔ケアの指導を通じた、衛生的な生活習慣の確立 【運動・感覚】支援例 ・発声や構音に関わる口腔周囲筋の運動機能向上を目指したアプローチ ・聴覚的な情報処理能力（聞き取り、聞き分け）の評価と、音韻意識を高めるトレーニング ・視覚や触覚など、複数の感覚を活用した言語理解の促進 【認知・行動】支援例 ・言語発達の基盤となる認知機能（注意力、記憶力、概念形成）の向上を促す課題の提供 ・因果関係の理解や、事物の属性（色、形、大小など）の概念形成のサポート ・言葉を用いた思考力や、問題解決能力の育成 【言語・コミュニケーション】支援例 ・語彙の拡充、統語（文法）の理解と表出、語用論（場面に応じた言葉の使い方）の段階的な支援 ・発音（構音障害）や吃音に対する専門的な評価と、適切な発話に向けたトレーニング ・絵カードやタブレット等の拡大代替コミュニケーション（AAC）を活用した、表出手段の確保とコミュニケーション意欲の向上 【人間関係・社会性】支援例 ・他者の意図を理解し、やり取りのルール（ターンチェイキングなど）を学ぶソーシャルスキルトレーニング ・言葉を通じた感情の共有や、自己主張・他者受容の経験を通じた対人関係の構築

運動プログラム	専門的な運動指導の視点から、身体図式の形成や協調運動の獲得を促し、運動を通じた心身の総合的な発達を支援する。 【健康・生活】支援例 ・継続的な運動習慣の形成による、基礎体力や持久力の向上と、健康的な生活リズムの構築 ・自身の身体の疲労度や体調を把握し、適切に休息をとるセルフケア能力の育成 ・運動を通じたストレス発散と、情緒の安定化のサポート 【運動・感覚】支援例 ・粗大運動から微細運動への移行を意識した、段階的な身体操作（ボディイメージ）の獲得 ・複数の動作を同時に行う協調運動（ビジョントレーニングやリズム運動など）を通じた、脳と身体の連動性の向上 ・多様な運動器具（トランポリン、平均台など）を活用した、感覚入力（前庭覚・固有受容覚）の最適化 【認知・行動】支援例 ・運動のルールや手順を理解し、状況に合わせて行動をコントロールする実行機能のトレーニング ・挑戦と失敗を安全に経験できる環境での、レジリエンス（回復力）と自己肯定感の育成 ・空間認知能力や、自己と他者・物との距離感を把握する力の向上 【言語・コミュニケーション】支援例 ・運動を通じた「非言語コミュニケーション（表情、身振り、視線）」の活用と理解の促進 ・集団遊びやスポーツを通じた、指示の聞き取りや他者への声掛け（応援、合図など）の実践 【人間関係・社会性】支援例 ・チームビルディングを取り入れた運動を通じた、協調性、リーダーシップ、フォロワーシップの経験 ・勝敗のある活動を通じた、感情のコントロール（アンガーマネジメント）やフェアプレイの精神の育成
---------	---

家族支援
・子どもの感情や不安に寄り添い関係性を築き、家族や周囲の人と安定した関係を継続するためのサポートを行う。 ・子育てや今後の進路についての聞き取りを行い、困りごとへの相談援助を行う。 ・家庭での様子、ドットジュニアの様子を共有し合う。
地域支援・地域連携
・子どもが利用する障害児相談支援事業所や他の障害児通所支援事業所と情報交換をしながら支援の統一化を図る。 ・必要に応じて、担当者会議やケース会議などを開催し、情報収集や役割分担について協議する。
移行支援
・保育園や幼稚園、学校、家庭とドットジュニアでの本人の様子を共有し合い、就職・進学や進級時のサポートを行う。
職員の質の向上
・職員の知識と支援技術の向上を目指した研修の実施。
主な行事等
・初詣、節分、ひな祭り、こどもの日、夏祭り、ハロウィーン、クリスマス会 など季節に応じた活動。